



# DOCOMO TEAM DANDELION RACING

## Team Release

### 予選レポート

## 2023/4/8 Rd-1 FUJI Speedway

天候：晴れ 気温：16℃ 出走台数：22台

2023 シーズン全日本スーパーフォーミュラ選手権は、新型車両 SF23 を導入、サステナブル素材配合の新ヨコハマタイヤを採用し、富士スピードウェイで開幕を迎えた。

シーズン開幕前の公式テストは鈴鹿サーキット 1 回のみに変更されたため、SF23 と新タイヤでの富士スピードウェイ走行は初めてとなる。

その開幕戦第 1 大会の富士スピードウェイでは、金曜日にフリー走行、土曜日に Rd1、日曜日に Rd2 の 2 レース制。金曜日のフリー走行が、荒天の影響でキャンセルになったため、全チームデータのない中で手探りの開幕戦になった。

中でも、スーパーGT テスト時の負傷により鈴鹿公式テストに参加できなかった太田選手にとっては、まさに「ぶっつけ本番」の予選となる。

金曜日フリー走行中止のため、土曜日の予選はノックアウト方式から 45 分の計時方式に変更された。

セッション開始と同時に、牧野・太田両選手ともに、ユーズドタイヤでコースと車両のチェックランに向かう。路面コンディションが刻々と変化する中、セットアップを確認する走行が続いた。セッション前半は常に上位のタイムをマークした 2 台だったが、特に第 3 セクターでのバランスに悩み、牧野選手 12 位、太田選手 17 位と、厳しいポジションから午後のレースをスタートすることとなった。

#### 5：牧野任祐選手 予選 12 位

ノックアウト予選から 45 分の計時予選に変わり、その中で 3 セットのニュータイヤでアタックしましたが、今までと感触が違って、セットアップを繰り返したものの、理想とする方向にセットアップを持っていきませんでした。

スタート位置は中団となってしまいましたが、まずは今日午後の決勝に集中し、明日のレースのことも考えながら、チームとしっかり戦略を練って臨みます。

#### 6：太田格之進選手 予選 17 位

スーパーフォーミュラで初めて走る富士スピードウェイで、かつ初めて SF23 をドライブする予選でした。車を少しでも理解するために、初めからプッシュしていきました。

序盤はトップ 5 内のラップタイムでしたが、コンディションの変化に合わせることが出来ず、もっと経験値を上げなければと感じました。

今日の決勝、明日ももう 1 戦ありますから、午後の開幕戦は、学びながらも少しでも順位を上げ、明日のレースにもつなげられればと思います。